

平成23年8月16日

公益社団法人日本ダンススポーツ連盟

会長 斎藤 斗志二 様

福島県ダンススポーツ連盟

会長 森 ひさえ



残暑 お見舞い申し上げます。

この度は、東日本大震災のお見舞金始め、多額の義援金を賜り誠にありがとうございました。被災にあわれた会員に取りまして、全国各地から寄せられた仲間からの善意には、大きな励ましと希望の力になることと思います。

福島県連盟にとりましても、各種行事や競技会の開催も出来ない状況が続く中、お見舞金を有効に活用させていただき、組織の維持に努めて参る所存でございます。

福島県では、復旧復興に向けて、国、県、地元の自治体が全力で取組んでおりますが原発事故の収束を見ないことには手をつけられない状況があります。又、福島県全体が放射線で汚染されている様に伝えられ、観光を始め、農産物、工業製品まで排斥を受ける風評被害も起きております。市場に出荷される物は、放射線量検査を受け、安全なものしか市場に出荷されておられませんので、全国のJDSF会員の皆様に安心して福島県産の産品をお求めいただく様広報して参りたいと思っております。

最後になりますが、義援金を寄せてくださったJDSF会員並びに役員の皆様に心より感謝を申し上げ、公益社団法人日本ダンススポーツ連盟の益々のご発展をご祈念申し上げます御礼の挨拶とさせていただきます。